

第3章 二つの世界大戦と日本 2 政党政治の時代  
2 関東大震災と社会の統制 (p. 110~111)

**関東大震災**

- ・1923年9月1日 [ ] 発生  
東京・横浜を中心とする地域は壊滅状態
- ・第2次 [ ] 内閣は [ ] を発令  
→軍の指揮下に
- ・被災企業は [ ] でのしどろもどろ  
→決済進まず

**流言と朝鮮人虐殺**

- ・ [ ] や [ ] が暴動を起こすという流言が拡散  
→警察の要請で民衆主体の [ ] 組織  
→軍隊や自警団により多くの朝鮮人・中国人が虐殺される  
(朝鮮人・中国人蔑視意識が背景)
- ・労働運動家や社会主義者の殺害事件  
治安強化をねらう警察・軍隊が実行  
[ ] ・伊藤野枝殺害事件, [ ]

**強まる社会の統制**

- ・1923年 [ ]  
無政府主義者による [ ] 狙撃事件
- ・ [ ] の『日本改造法案大綱』  
[ ], 天皇中心の国家改造を主張  
→陸軍青年将校に大きな影響
- ・宇垣一成陸相の軍縮 ([ ] )  
⇔軍の近代化, 学校での [ ] の開始